

# Relief

[リリース]

## 新年をむかえるにあたって

年神様をお迎えする準備はできていますか。

### ■新しい年の迎え方

そもそも日本人にとってのお正月とは、「年神様」という新年の神様が各家庭に降臨する大事な節目です。新年の神様をお迎えするために、お正月行事や風習が生まれました。

まずは大掃除で神棚や仏壇に溜まった1年間のほこりを隅々まで綺麗にしましょう。12月13日に行うすす払いがお正月行事の準備の始まりです。

門松は年神様が迷わずやってくるための案内役であり、12月28日までに出し、1月7日に片付けるのが一般的です。玄関に飾る注連縄は、神聖な空間を作る魔除けの目的があります。鏡餅をお供えるのも、年神様の依り代であり、年神様が宿っていると考えられています。その鏡餅を食べることによって力を授けてもらい、無病息災を祈ります。



### ■喪中の方は

喪中とは、喪に服している期間(一般的には亡くなってから1年間)をいい、忌中とは、四十九日までの期間をいいます。

喪中での新年の迎え方は、門松や鏡餅といった正月飾りは、一般的にはしないことが多いです。おせち料理も、お祝い事の料理になるので控えた方が良いでしょう。エビや紅白のかまぼこを抜くなどして、工夫してみるのも良いかもしれません。年賀状は出せないで、喪中が過ぎてお知らせし、1月7日を過ぎてから立春(2月4日ごろ)までの間に寒中見舞いを出すのが一般的です。



ただ、浄土真宗やキリスト教など、宗派によっては忌中や喪中の概念はないので、その場合は個人の意思で自由に過ごしても構いません。

大事なのは故人を偲ぶ気持ちです。楽しいことが好きだった故人なら無理にお正月を控える必要もないですし、ご家族やご親族とよく相談し、どうお正月を迎えられるのか決めるのが最善です。



**ちょっとひと息**

前回、僕はコーヒーが好きだという内容を掲載しました。その後、Reliefをご覧頂いたお客様から私もコーヒーが好きなんですよ、とお声がけ頂きました。わざわざお声がけ頂き、本当にありがとうございます!共通の趣味があると親近感が湧きますよね。

さて、そんなコーヒーのお話ですが、皆様は普段どうやってコーヒーを飲まれますか?僕は豆を粒のまま購入し、ハンドドリップします。会館でもお客様にハンドドリップしたものを提供する時があるのですが、先日コーヒーをご提供したお客様がなんとドールコーヒーの社員さんでした。(笑)調子に乗って豆の説明などをしてしまい、大変恐縮でした。。美味しいとおっしゃって頂き何よりです。ご希望の方はぜひお声がけください。 [KEN]

COFFEE ☕☕☕

**今日の書**

**豊**

今日の書は、「豊」という字に思いを添えて書いてみました。物がたっぷりであり勢い盛んな様子や、心に余裕があり落ち着いている様子を表す言葉です。

人生の最終儀式を司る私たちですが、ご葬儀が終わり会館を出られる時には、なぜか心がほっこりし、これからの人生を豊かに過ごせるという希望を持てるようなお手伝いができる会社を目指します。

そのためにも、私たちの心が豊かであり続けるよう、日々勉強し努力し続けて参ります。 [JUN]

**松下奮闘記**

今回からこちらのコーナーを担当することになりました。よろしくお願ひします!

僕がリバーホール河井で働き始めて、約半年が過ぎました。その半年間で感じた会社の雰囲気は、すごく働きやすく社員を大事にする会社だということです。分からない時や迷った時、水田社長を始め、先輩の潤さん、憲さんが現場と一緒に丁寧な教えてもらっています。

そしてそんな僕がいま特に取り組んでる事は電話対応です!前職は全く別の仕事だったので、接客や事務的なことが苦手です。勉強中ですが慣れない事をするので頭の中がパニックです(涙)。お客様に安心感をもってもらえるような、そんな仕事ができるよう努力していきます。

**イベント情報** 東かがわ市 12月→3月

HIGASHIKAGAWA CITY EVENT DECEMBER→MARCH

**美味処 古川**  
12月4日オープン!

プレッ古川が新しく生まれ変わりました。食材にこだわりこの地域だから味わえる地産地消ランチや地元フルーツを使ったスイーツをご堪能ください。

**白鳥神社 歳旦祭**  
■1月1日  
■白鳥神社

先日、リバーホール河井の会員様で、ご夫婦で衣料品店をなさっている方の所へお買い物に行った時のことです。お店に入ったところ、奥様から「あら!ちょうど河井さんのお話をしていたところよ。」と声をかけてくれました。皆さんでこのリリースを手に取り、見てくださっていたのです。良かったら中へどうぞ、と誘われ、お言葉に甘えてお客様と一緒にひざを交えてお茶までいただきました。偶然のことで本当にびっくり!お客様の生の声をお聞かせいただいたり、世間話もしたり、ありがたく、心温まるひとときでした。リリースを見ていただき、スタッフ一同嬉しく思っております。衣料品店のご夫婦、お客様、本当にありがとうございました。

今年も残りわずかになりましたが、今年一年、リバーホール河井をご利用いただきました会員の皆様、そして地域の皆様、誠にありがとうございました。

今後ともご支援賜ります様、どうぞよろしくお願いいたします。 水田 美保

Hospitality Mind  
総合葬祭会館  
**リバーホール河井**  
RIVERHALL KAWAI

**有限会社 河井葬祭社 リバーホール河井 ☎0120-25-3764**  
〒769-2701 香川県東かがわ市湊1348 TEL:0879-25-5577 FAX:0879-25-5110

私たちスタッフがサポートします!

水田 美保 [代表取締役] 水田 潤 [取締役] 水田 憲 [取締役] 松下 真也 [葬祭プランナー] 開出 英里佳 [葬祭プランナー]

## 遺産相続について

今回は遺産分割のお話をしました。遺産分割は自分が生きている間でもできます。遺言（「ゆいごん」または「いごん」と言います。）という言葉はテレビドラマなどで聞いたことがあると思います。

自分のどの財産を誰に相続してもらいたいのか、自分が死んでからは決められません。そこで、生きている間に自分で決めるのが遺言です。

遺言をしようと考えている人は、高松にある「公正役場」に行くで作ってもらえます。これを「公正証書遺言書」といいます。遺言の多くはこの方式で作られています。料金は財産の金額と受取人の数によって決まるようです。なお、公正役場での遺言作成には2人の証人が必要になります。この2人には遺言の内容を知られることになるので、決して口外しない信用できる人に依頼することが必要です。そして、その2人には、自分が亡くなったら遺族に「公正証書遺言」があることを伝えてくれるようお願いしておいてください。

ご相談は 税理士法人 三和会計事務所 担当：米田、土山、三木  
TEL：087-862-6715



## 「盛かご」新商品のご案内

11月より、盛かごの新商品が出来上がりました。今後もさらに新商品をご用意させていただき予定ですので、ご意見・ご要望などがございましたらぜひお客様のお声をお聞かせください。



▲ いいちこスーパー & いいちこシルエット



▲ 鳴門金時 里娘 & 黒霧島

NEW

スタンド型の盛りかご  
お酒セット 16,200円(税込)

〈盛りかごの内容〉

- キリン一番搾り(生ビール)350ml × 12本
  - キリンのどご生(発泡性)350ml × 12本
  - ★いいちこスーパー&いいちこシルエットの組み合わせ 720ml 各1本ずつ
  - ★鳴門金時 里娘(芋焼酎)&黒霧島(芋焼酎)の組み合わせ 720ml 各1本ずつ
- ※「★」はどちらかの組み合わせをご用意いたします。

## ◆ 写経イベント ◆

みなさんと写経を体験してみよう！  
予約制ですので、お電話にてご予約をお願いいたします。



【人数】 先着8名限定(予約制)

【スケジュール】

12月21日(木) 10:00～12:00まで

10:00 写経開始

11:00 お茶会&ご相談など自由時間

12:00 解散予定

【場所】

リバーホール河井 エントランスホール

【必要なもの】

愛用の筆があれば持参してください

【当会館で用意するもの】

筆ペン、写経用紙、般若心経のお手本、素敵なお香

【来館特典】

写経セット[用紙・筆ペンセット] プレゼント

参加費  
500円

## 仏事のハテナ

今回は、私たちのスタッフである「納棺師」のお仕事についてご紹介させていただければと思います。納棺師とは、故人様のお化粧をしたり、お着替えをしたり、故人様の旅立ちをお手伝いするお仕事でございます。今回は、その中でも私たちが経験した心あたたまるお話をお伝えさせていただきます。

60歳代半ばでお亡くなりになった女性の故人様を湯灌させて頂いた際のお話です。若い頃からお洒落で、わざわざ大阪にまで洋服や美容室に行かれていたという故人様。お部屋には旦那様と娘様、そしてお孫様などが立ち会われました。

お風呂の儀式が済み、故人様のお着付けをしていた時、ふと、お胸元に触れると違和感があったので見てみると、固くて丸いこりがありました。(これはなんだろうか。。。)と思いながら儀式を進めていたその時、旦那様が突然に、「あ！お母さんのおっぱい、シリコンあったやろ!？」と、とても明るく大きな声で私に聞きに来られました。

私はとっさのことに戸惑いながらも、小さめの声で「ああ、ありましたね。」とお答えすると、娘様が近くに飛んでやってきて「え!?なんで!？」と、びっくりした様子。

「お母さんなあ、20代の頃に大阪行ったついでにシリコン入れたんや!新しいもの好きやったけんあ〜。」と楽しそうに奥様の秘密をお話してしまっただけ。娘様はご存じなかった様で、「えー!!私知らなかったわ〜。けどお母さんは今まで秘密にしようとしたのになんで言うたん!ここまで黙ってたんやけん最後まで言わんといてあげてや!今頃恥ずかしがってるわ!」と一喝。一気に全員が笑いの渦に。

その後も化粧を施し、納棺の儀式となり、最後まで和やかな雰囲気でお見送りをされました。

「湯灌」「納棺」は皆様の中で漠然としたイメージはあるものの、どういった意味があるのか、などはご存じない方も多くかと思えます。納棺するまでが故人様のお身体に触れられる最後の時間なのです。それぞれの家族らしいお見送りの仕方の良いのです。そんなかけがえのないひとときに立ち会わせて頂けることを誇りに思い、これからもお手伝いを続けていきます。

## ■お手紙

メールやLINEのやり取りが中心の時代だからこそ、こころ温まるお手紙を頂けると嬉しいものです。年末であればお歳暮に添えて、年が明ければ寒中見舞いとして、お世話になった方、ご家族やご友人などにお渡ししてみたいかがでしょうか。嬉しかったこと、心に響いたこと、相手を思いやるお気持ちなど、自分の言葉でお伝えしましょう。



## ■節分

節分というのは、「季節を分ける」という意味があります。今は立春の前日をいいますが、もともとは、立春、立夏、立秋、立冬の四季の分かれ目の前日を意味していました。一年の一番初めに訪れる立春を新たな年の始まりと考え、春の節分が最も重視されているようです。



春のお彼岸

3月18日(日) 彼岸入り  
3月21日(水・祝) 彼岸の中日(春分の日)  
3月24日(彼岸明け)

豆知識

「元日」と「元旦」の違いは？

「元日」は1月1日のこと。「元旦」は元日(1月1日)の朝頃のこと。元旦の「旦」の字は、下の線が地平線で、上の日は太陽を表していて「地平線から昇太陽」を表現しているそうです。

節分では、「大豆をまくか」「落花生をまくか」

西日本では大豆をまきますが、東北や北海道などの地域では落花生をまきます。その理由が合理的で、大きな落花生だと雪の上でも見つけやすいからだとか。

